東医大発第２２０号
令和８年９月１５日

国 公 私 立 大 学 長
国公私立大学医学部長　殿
関 係 機 関 の 長

東京医科大学
学長　宮澤　啓介
（公印省略）

乳腺科学分野担当後任主任教授候補者の公募期間延長について（依頼）

謹啓　時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

本学では乳腺科学分野担当の後任主任教授を公募しておりましたが、このたび引き続き公募期間を延長することといたしました。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮に存じますが、貴学並びに関係機関に適任者がおられましたら、ご推薦賜りたくお願い申し上げます。

なお、主任教授は学部の講義及び臨床実習、大学院研究科の研究指導に加えて、診療面においては附属 3 病院を統括していただくこととなります。

候補者の方には、選考の過程でご来学の上、面接・ご講演（手術ビデオの供覧を含む）いただく場合がありますので、あらかじめご承知おきくださいますようお願いいたします。

また、本学では任期制を導入しており、任用期間 8 年（再任可）となっておりますことを申し添えます。

謹白

記

1　提出書類　　※全て各一部。紙媒体の郵送に加え、全ての書類の電子データを下記メールアドレス宛にご送付ください。

1）提出書類確認書
2）履歴書　（様式１）
3）教育・研修歴　（様式１－２ａ・様式１－２ｂ）
4）業績目録　（様式２～様式６－３）
・別紙記入要領を参照してください。
・学術関連広報活動の様式は任意です。
5）診療実績〔3 年間〕　（様式７）
6）手術記録
・代表的な手術記録のコピーを 10 例提出してください。
・個人情報は消去してください。
7）学術論文英文業績一覧表　（様式Ａ・様式Ｂ）
著書・学術論文業績集計表　（様式Ｃ）
8）本分野を担当するにあたり、教育・研究・診療についての実績・方針及び教室運営の抱負を、Ａ４サイズ横書きで 2,000 字以内にまとめてご提出ください。
9）推薦書がございましたらご提出ください。
※上記様式については、本学ホームページの採用情報よりダウンロードしてください。

選考過程において、上記以外の書類、論文別刷（代表的な論文のうち 10 編）などの提出をお願いする場合がございます。

2　提出期限　　令和 8 年 10 月 30 日（金）【必着】

3　提出先・問い合わせ先

〒160－8402　東京都新宿区新宿 6－1－1
東京医科大学 人事課
電話　03－3351－6141（内線 376・379・377）
E-mail：d-jinji@tokyo-med.ac.jp

※封書等の表に「乳腺科学分野担当後任主任教授応募書類在中」と朱記してください。

4　そ の 他　　ご提出いただいた応募書類は選考の目的以外には使用しませんが、本学内の教授会等において公開する場合がありますのでご承知おき願います。
応募書類の返却はいたしませんので予めご了承ください。
選考結果については、ご本人にのみに通知し、推薦者の方には通知いたしませんので予めご承知おきください。
本学の求める教員像については下段をご参照ください。

※　東京医科大学は男女共同参画を推進しています。女性候補者の積極的な応募を歓迎します。ただし、これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。

以上

～ 東京医科大学　求める教員像 ～

〔医学部医学科〕

・ 建学の精神、校是、ならびにミッションに基づき、医学部医学科の方針（ポリシー）の実現に向けて、熱意を持って取り組めること
・ 医療人の育成に携わる者としての人間性、社会性をもち、自己研鑽を続けていること
・ 担当する専門領域について十分な知識と技能を有し、それを教育する能力を有すること
・ 専門領域を越えて医学教育改善のために協力する意思及び能力があること
・ 他の教職員と多様性を認め合い、自らの役割を正しく認識しながら、大学運営及び社会活動に積極的に参画する意思があること

〔大学院医学研究科〕

・ 建学の精神、校是、ならびにミッションに基づき、医学研究科の方針（ポリシー）の実現に向けて、熱意を持って取り組めること
・ 医学研究科の人材を育成するにふさわしい、優れた人格、見識、高い倫理観を有し、論理的思考に基づく研究指導能力を有すること
・ 専門分野に関する十分な研究能力を有するとともに、最新情報に精通し、医学研究の持続的発展、研究成果の発信、社会への還元、等に貢献できること
・ 国際的な視野をもち、医学の発展と人類の福祉に貢献する独創的で創造性に富んだ研究を推進・教育できること